

海開きまで約1ヶ月の岩海岸。(25日撮影)
観光客が来る前に昼顔たちが日向ぼっこ



写真は昨年度のサンプル
今年度はデザインが変わる



8割が未使用

湯河原などで昨年度配布の子宮頸がん検診クーポン

昨年度から始まった「女性特有のがん検診無料クーポン」が、今年度も1市3町で今月末から6月中旬にかけて対象者に郵送されることになった。

国ががん検診受診率を50%に向上させるために全国で実施した事業で、クーポンにより女性に特有の子宮頸がんや乳がんの検診費用が無料になるというもの。しかし3町への取材を通じて、昨年度の利用率は乳がん検診(対象:40〜60歳)が28〜31%、さらに子宮頸がん検診(対象:20〜40歳)では14〜21%と低調だった事が明らかになった。予防や早期発見につながる検診が無料、家計にとつて「得」にも関わらず、特に若い世代の検診が少なかった。

「子宮頸がん」の要因はヒトパピローマウイルスの

若い世代、関心薄く

感染や、喫煙、多産、経口避妊薬(ピル)服用などが挙げられ、20歳〜40歳代で増加しつつあり、その原因として若者の意識の変化も指摘されている。米国では子宮頸がん検診率が80%(05年)を超えるのに対し、国内では21%(07年)と全国的に関心は薄い。

一方で、検診自体に抵抗を感じる女性もいる。子宮頸がん検診では、医療機関に足を運び、綿棒やブラシなどを使って子宮頸部から細胞をこすり取ったものを顕微鏡で調べるのだが、こうした手法を含め、受診者の気持ちや視点に立った改善が求められそうだ。

テレビ報道も相まって子宮頸がん検診やワクチン※への関心は高まりつつある。この春開催された箱根町議



四方八方からザバザバ

湯かけまつり

湯河原温泉で春の風物詩「湯かけまつり」が22日に開催され、温泉場一帯は歓声と湯気に包まれた。

江戸時代、湯河原温泉を將軍家に献上した「湯道中」を再現したパレードは今回で27回目。沿道には千個の樽が用意され、60トンの湯がみなみと注がれた。不動滝から出発したみこしパレードが見どころ。町内各所

今度

この春湯川敷一面に



湯河原

6/10(日) 湯河原町が10日から

全力

タニ

湯河原町 予申土刊